



平成24年1月4日 長久手市 誕生

～市制施行記念特集 長久手のあゆみ、そして未来～

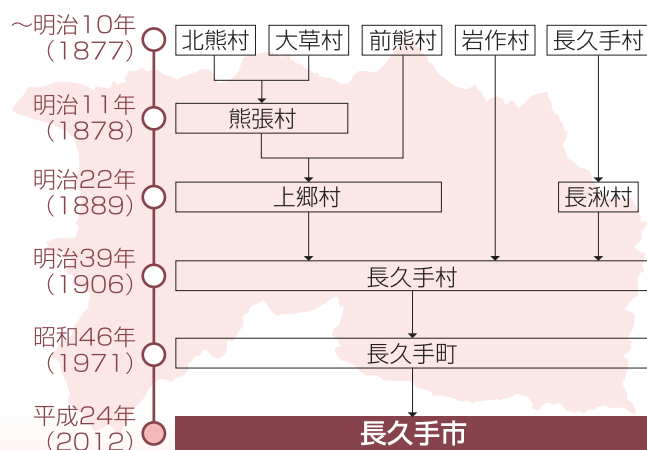
問合先 企画政策課 (☎56-0600)

約100年前、上郷村、岩作村、長湫村が合併して誕生した長久手村。その後、一度も合併などを行うことなく40年前の町制施行を経て、平成24年1月4日に長久手市が誕生します。

先人のたゆまない努力によってこのまちは創られ、今、新たな一步をふみ出そうとしています。市制施行を記念し、過去から未来へと続く長久手のあゆみを見わたします。

長久手のあゆみ	P5、6、7
長久手を創ってきた人	P8、9
長久手の未来へ	P10、11
市制トクトク情報	P12、13

長久手の変遷





東浦付近の上空から北東をのぞむ(昭和45年頃)

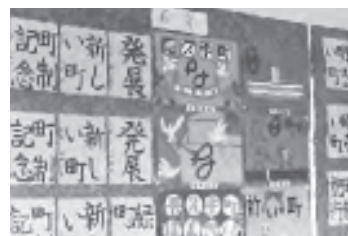
長久手のあゆみ

①町制施行まで

年	長久手のできごと
7世紀末	丁子田古窯、市ヶ洞古窯で須恵器生産
天正12	小牧長久手の戦い
明治39	上郷村、岩作村、長湫村が合併して長久手村となる
昭和14	長久手古戦場が国指定史跡に指定
20	B29爆撃機が村内に墜落
22	学制改正により村立小学校と中学校誕生
23	長久手村農業協同組合設立
24	保育事業開始
26	猿投農林高等学校長久手分校開校(現長久手高校)
36	愛知用水路完成(翌年通水)
41	愛知県立芸術大学開学 愛知県農業総合試験場開場
42	役場が現在地に新築移転
43	東名高速道路名古屋IC開通
44	名古屋市営地下鉄藤が丘まで延伸
45	愛知青少年公園開園
46	町制施行により長久手町となる(4月1日)



オマント(昭和初年頃)

町制施行を記念した小学生の習字や絵
(昭和46年)町内の様子
[子どものパレード]
(昭和46年)

長久手あらかると①「長久手」の由来

明治39年、上郷村、岩作村、長湫村の3村が合併して長久手村が誕生しました。「長久手」の名前は長湫村からとったもので、「久手」は「湫」を万葉がなで読み表したものです。

長湫の「湫」とは湿地のことをいい、「長湫」とは長く続く湿地のことを意味しています。現在のリニモはなみずき通駅周辺は、鴨田川に沿って低地が続いていました。このあたりの様子を指して、「長湫」という地名が生まれたと考えられています。



市が洞地区の湿田(昭和50年代)

②町制施行から平成まで

年	長久手のできごと
昭和47	猿投グリーンロード全面開通 愛知医科大学開学 長湫西部土地区画整理組合設立
49	長湫東部土地区画整理組合設立 ごみ収集町営化、晴丘センター稼働 愛知医科大学付属病院開設
50	愛知中部水道企業団設立 愛知淑徳大学開学
53	岩作駐在所が現在地に新築移転(現岩作交番) 長湫下山第一土地区画整理組合設立
54	町民野球場完成
55	消防本部・署発足
57	長湫中部土地区画整理組合設立 長久手駐在所が現在地に新築移転(現長久手交番)
58	消防庁舎完成 享栄高等学校栄徳分校開校(現栄徳高校)
60	「岩作のオマント」県無形民俗文化財に指定 郷土資料室開館
62	杣ヶ池体育館開館

町消防本部・
消防署開署式
(昭和55年)

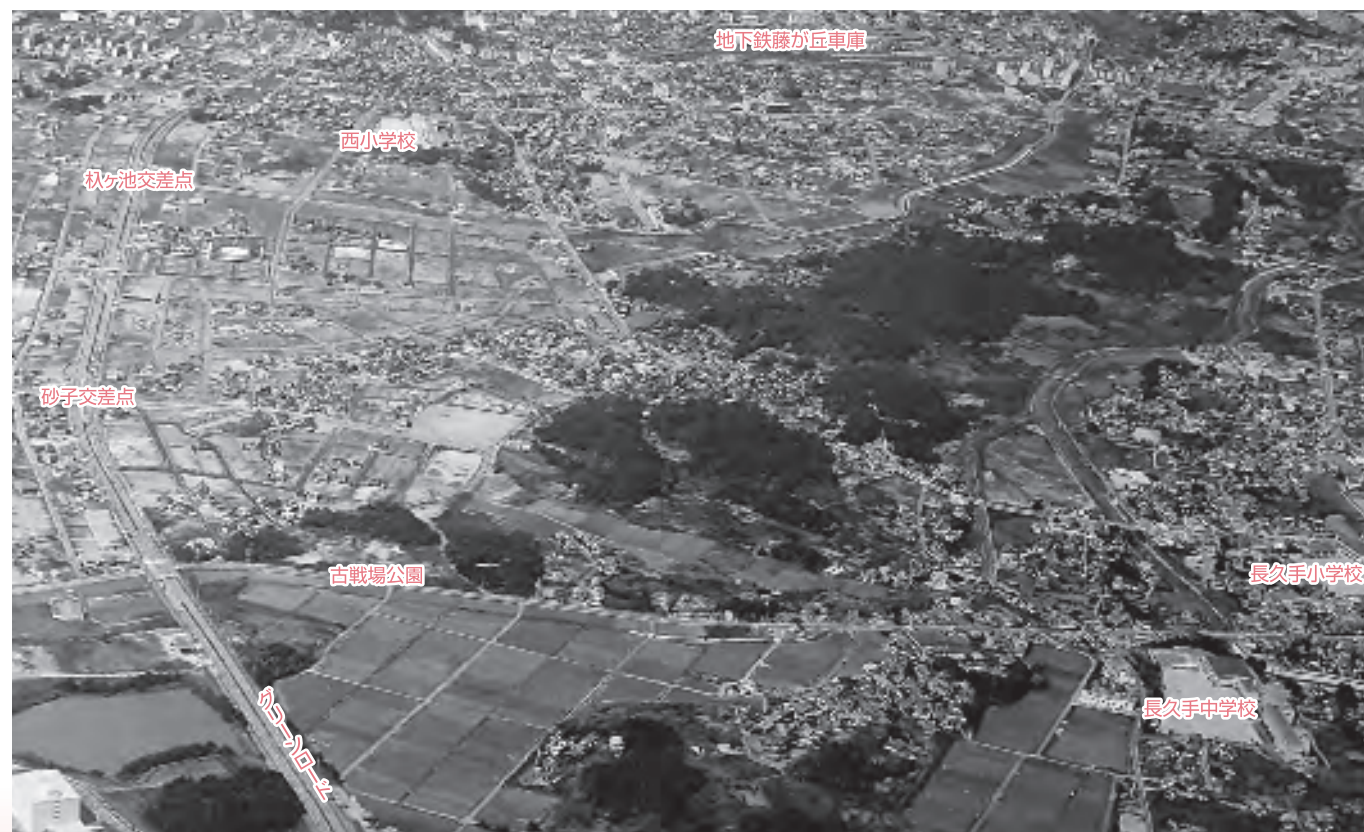


町制施行
10周年記念式典
(昭和56年)



第1回町民まつり(昭和59年)

トヨタ博物館付近の上空から名古屋方面をのぞむ(昭和58年)





モリコロパークから名古屋方面をのぞむ(平成23年)

③平成から長久手市誕生まで

年	長久手のできごと
平成元	トヨタ博物館開館
4	名都美術館開館 中央図書館開館 ベルギー王国ワテルロー市と姉妹都市提携
5	岩作第一土地区画整理組合設立
6	図書館通りに友愛橋竣工
7	町内全域でごみの分別収集始まる
8	長久手スポーツの杜開所 色金山歴史公園開園 長久手浄化センター完成
9	町ホームページ開設
10	愛知県立大学移転開学 Nーバス運行開始 文化の家開館 長湫南部土地区画整理組合設立
12	保健センター新築 アピタ長久手店オープン、店内に 町サービスコーナーNピア開所
14	福祉の家開館
16	名古屋瀬戸道路長久手IC完成・開通
17	リニモ開業 2005年日本国際博覧会開催
18	長久手誕生100年 愛・地球博記念公園開園 長野県南木曽町と交流宣言書を調印
19	ながくてエコハウス開館 田園バレー交流施設「あぐりん村」開設
20	青少年児童センター開館
22	長久手中央土地区画整理組合設立
24	市制施行により長久手市となる(1月4日)



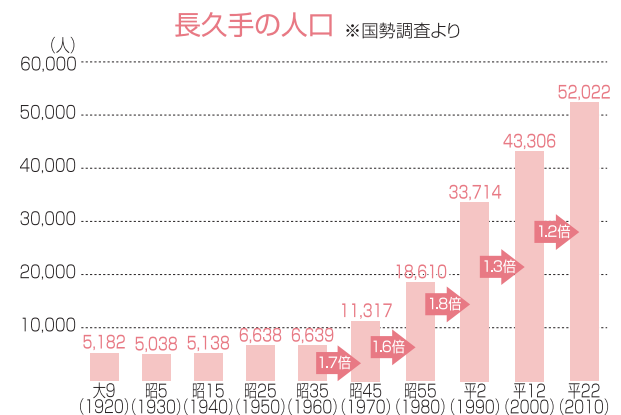
ワテルロー市との姉妹都市提携(平成4年)



2005年日本国際博覧会[愛・地球博](平成17年)

長久手あらかると② 人口増加

昭和40年代後半から、土地区画整理事業が始まり、人口がどんどん増えてきました。全国的に見ると人口減少時代に入っている今日においても、長湫南部(市が洞周辺)の土地区画整理事業や高層マンションの建設などにより、人口が増え続けています。最新の国勢調査(平成22年10月)では、人口は約5万2千人となり、市への移行要件の一つである人口5万人をクリアしました。



長久手を創ってきた人

村から町、 そして長久手市へ ～名誉市民に聞く～

加藤 梅雄

昭和10年生まれ。昭和30年に長久手村役場に入庁。村・町の職員を経て平成7年長久手町長に就任し、4期16年を務めた。この間、福祉・文教施設等の充実や都市基盤整備など、町の発展に尽力し、市制施行の礎を築いた。平成24年1月、長久手市名誉市民となる。



一昭和の初め、長久手は人口6千人あまりの村だった

名古屋市内から多くの子どもたちが疎開してきており、一緒に学校で学んだ。戦争末期にB29が爆弾を抱えたまま丸山池（現在の丸山住宅）に墜落し、爆風で我が家（岩作下島）の窓ガラスが割れたことは忘れられない。

戦場に出ていた人が復員してきたが、亡くなった人も大勢いた。みんな貧しい中で、農業を中心に必死で働いた。

一昭和30年に長久手村役場に入庁した

全職員をあわせても20人ほどで、庶務、戸籍、民生、税務、農地などの係があり、少人数で行政を支えた。

村内で働く人は農業がほとんどだった。村外では瀬戸市に出て、せともの関連で働く人がたくさんいた。バスが唯一の移動手段で、瀬戸から名古屋に抜ける路線があったが本数が少なかった。自転車の人がほとんどだった。

一名古屋市の発展とともに人口が増え、昭和46年の町制施行を迎えた

まちなかでは、村に愛着があるからそのままがいいとか、都市化しつつあるまちの実態にあわせて町にすべきとか、いろんな意見があった。町制施行にあわせて町章を制定したが、そのデザインが東名高速の名古屋ICを上空から見た形状に似ているなどの話があったことを覚えている。

一土地区画整理事業により、長久手の人口が急激に増え始めた

名古屋市の猪高地区や藤森地区の土地区画整理事業が進み、名古屋の都市開発が長久手に押し寄せてきた。「長久手もそれに続け」という住民の熱い思いで、長湫西部と東部の土地区画整理事業が始まった。地下鉄の藤が丘までの延伸や名古屋ICの開通、猿投グリーンロードの開通なども重なり、長久手は都市として発展しはじめた。新しい住民がどんどん増えてきたが、もともと住んでいた住民とのあつれきはなく、穏やかに融和が進んだ。

一その後、今日に至るまでどんどん人口が増え続け、様々な施設が整備された

健康や文化、安全安心の要素を組み入れ、より快適で暮らしやすいまちを目指した。そのための拠点として、消防署、杵ヶ池体育館、中央図書館や文化の家などを順次整備した。また、愛知医科大学病院、トヨタ博物館、名都美術館など民間資本による整備も次々と進んだ。ベルギー・ワテルロー市との姉妹都市提携も行い、中高生同士の交流が成功して、愛・地球博のフレンドシップ事業につながった。

一そして、平成17年に愛・地球博が開催された

長久手にとってまたとない千載一遇の機会となった。世界中から半年間で2,200万人もの人が訪れ、長久手の名前は世界に知れ渡った。そして、愛・地球博を機にリニモが整備された。リニモがなければ、長久手は単に人口が増える平凡なまちだった。リニモによってこのまちの魅力が増強され、長久手が名古屋でも豊田でもない、長久手としての確固たるブランドを生み出す原動力になりつつある。

一人口5万人を突破し、「長久手市」の誕生を迎える

長久手は都市と田園がバランス良く調和しているだけでなく、交通、商業、医療、教育、公園など、生活に必要な要素がほどよく揃っている。その上、大きな市に比べ、行政と住民、あるいは住民同士がお互いに顔を合わせ、手を取り合ってまちづくりを進めることができる環境にもある。子どもからお年寄りまですべての人が、明るく、未来に向かって希望を持ち、長久手に住んでよかった、これからずっと住み続けたい、と思えるようなまちになってほしい。

加藤梅雄さんには、1月11日(水)の市制施行記念式典で名誉市民顕彰を行います。

市制施行記念感謝状を贈呈

長久手のまちは、たくさんの人々によって発展してきました。市制施行を記念し、その功績に感謝状を贈ります。
感謝状は、1月11日(水)の市制施行記念式典で贈呈します。

地方自治の部

青山 師子(明るい選挙推進委員)	浅井 愛子(明るい選挙推進委員)	朝井 宏尚(スポーツ推進委員)
生田 範子(情報公開審査委員)	石嶋 征代(明るい選挙推進委員)	伊藤 克彦(町議会議員)
伊藤 祥子(副町長)	大河原純子(明るい選挙推進委員)	小川 辰男(文化の家運営委員長)
押谷眞智子(スポーツ推進委員)	加藤 千恵(明るい選挙推進委員)	河合 孝志(情報公開審査委員)
川本 照子(人権擁護委員)	菊池 利彦(情報公開審査委員)	口野 孝典(スポーツ推進委員)
菅原 鈴美(スポーツ推進委員)	鈴木 通正(スポーツ推進委員)	戸田みちる(スポーツ推進委員)
中野 文夫(町議会議員)	野寄スマ子(明るい選挙推進委員)	山田 善朗(選挙管理委員)
吉田 允(情報公開審査委員)		

※体育指導委員は、法改正に伴いスポーツ推進委員となりました。

教育文化の部

青山まさ子(体育推進委員)	安藤 隆之(文化の家企画委員)	伊藤 一正(体育推進委員)
岩田 猛(文化の家企画委員)	加藤 誠(体育推進委員)	近藤 浩光(体育推進委員)
阪上由美子(体育推進委員)	広中 省子(文化の家企画委員)	藤原 晶子(体育推進委員)
村井 昌文(体育推進委員)	山田 八郎(青少年育成推進委員)	山田 三行(体育推進委員)

産業の部

水野 賢二(長湫南部土地区画整理組合理事長)

健康福祉の部

岩田 昭彦(長6シニアクラブ会長)	大藪 長子(民生委員 児童委員)	加藤 康彦(民生委員 児童委員)
川本 工(民生委員 児童委員)	後藤 秀雄(岩3・4シニアクラブ会長)	水野美々子(民生委員 児童委員)
水野美代子(民生委員 児童委員)		

安心安全の部

岩田 真弓(アイチレディース4長久手支部会員)	仲藤 政代(アイチレディース4長久手支部長)	水野 翼(地域交通安全活動推進委員)
與語 房子(アイチレディース4長久手支部会員)	横山 弘子(アイチレディース4長久手支部会員)	

ボランティアの部

浅井 達(環境美化活動)	日下部昌子(図書館読み聞かせ活動)	鈴木 節子(図書館読み聞かせ活動)
玉置 昭子(図書館読み聞かせ活動)		
絵本を読み聞かせる会Ladybugの会(図書館読み聞かせ活動)	応急救護ボランティア(応急救護活動)	
長久手町文化の家フレンズ(文化の家運営支援活動)	友愛ボランティア(福祉支援活動)	
朗読の会“吾亦紅”(図書館読み聞かせ活動)		(敬称略 五十音順)

長久手あらかると③ なんでも県内NO.1

人口増加率(平成17年～22年の5年間)

11.9%(全国でも11位)

※平成22年国勢調査より

平均年齢(平成23年10月1日時点)

37.9歳

※あいちの人口より

人口一人あたり都市公園面積(平成21年度)

28.2㎡/人(約17畳)

※平成21年度愛知県都市公園現況より

人口千人あたり医師数(平成20年)

9人

※平成21年愛知県衛生年報より算定

共同住宅率(平成20年)

64.1%(ただし名古屋市(64.2%)を除く)

※平成20年住宅土地統計より



愛・地球博記念公園(モリコロパーク)



愛知医科大学病院

まちかどで
聞きました

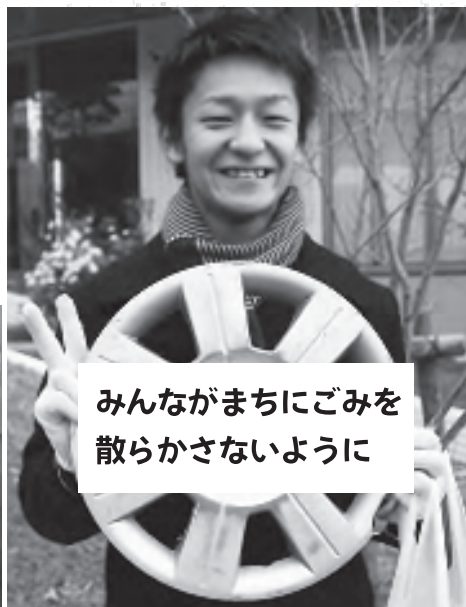
いつか、みんなのために
やってみたいなあと
思うこと



みんなで歌って
楽しく元気に



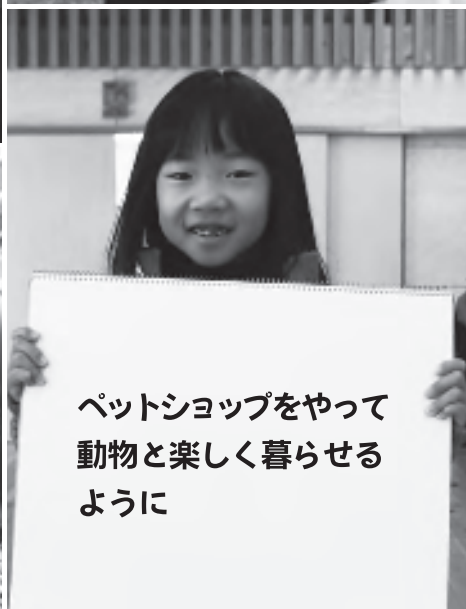
いろんな
世代が集まれる
場所づくり



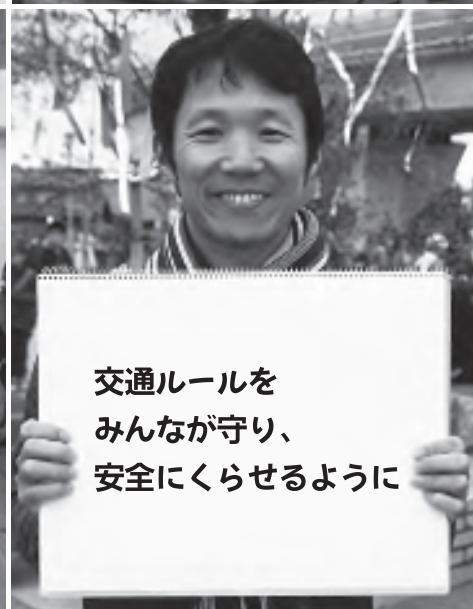
みんながまちにごみを
散らかさないように



ぬいぐるみで
みんなを笑顔に



ペットショップをやって
動物と楽しく暮らせる
ように



交通ルールを
みんなが守り、
安全にらせるように

長久手の未来へ

みんなでつくろう 長久手市

これからの長久手は、誰が作るのだろう——
それは、このまちで暮らす一人一人
人と人とが顔を合わせて、みんなの知恵と力を集め
思いやりと生きがいを持って、お互い支え合えるまち
そんな長久手市のまちづくりは、
あなたのかげがえのない一つの想いから始まります

長久手あらかると④

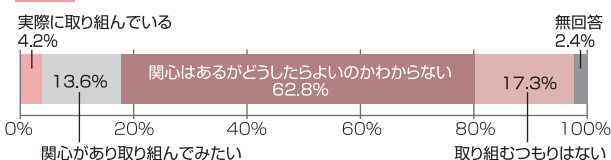
まちづくりへの住民の意識

住民主体のまちづくりについて、60%以上の人が「関心はあるが、どうしたらよいかわからない」と感じています。

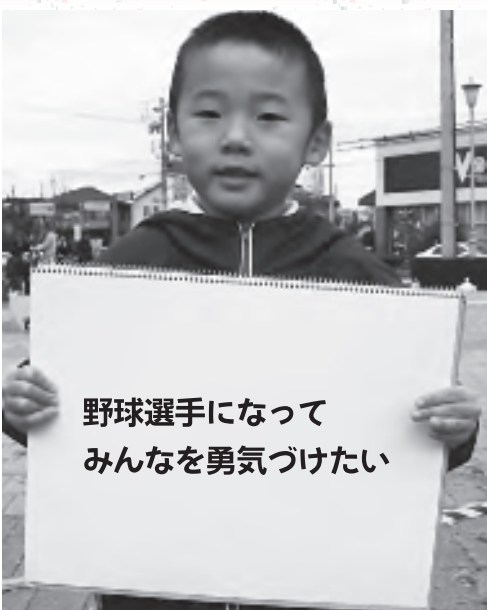
自分のまちが気になっているけど、どう関わっていけばよいか、そのきっかけがつかめない人がたくさんいることが統計的にもわかっています。

問い

あなたは、住民が主体となったまちづくりについて
どのようにお考えですか。



※長久手町住民意識調査(平成19年実施)より 回答者数1,680人



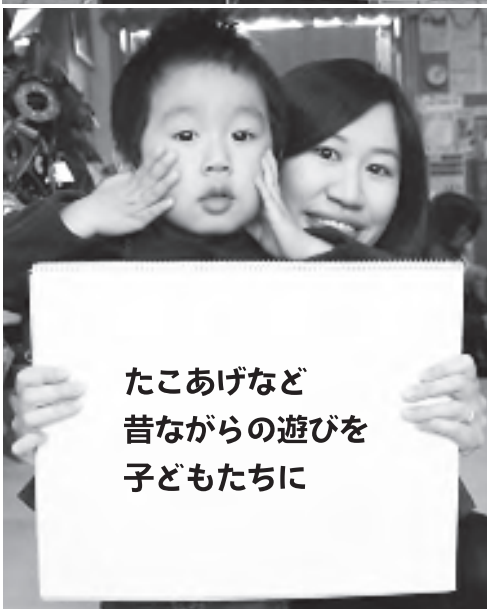
野球選手になって
みんなを勇気づけたい



外国の言葉や
文化を日本人に



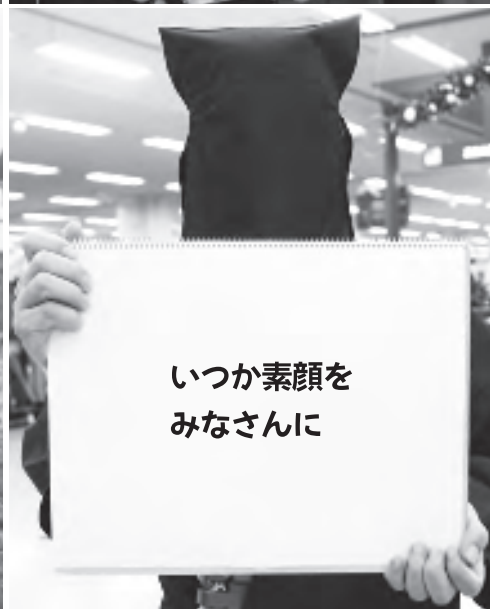
医者としてみんなの
健康をサポート



たこあげなど
昔ながらの遊びを
子どもたちに



まいた種の
芽が出たときの
喜びを伝えたい



いつか素顔を
みなさんに

1/21
(土)

身近な行政を目指して 市長レクチャーを公開

町長に対して、役場の部長や課長が、行政の状況や計画などの説明(レクチャー)を行います。みなさんにその内容を知ってもらい、より行政を身近に感じてもらうため、この説明の様子を公開します。事前申込不要。ただし、会場の定員を超えた場合は、入場できないことがあります。

と き 1月21日(土)午後1時から4時30分まで
ところ 役場西庁舎3階 研修室

問合先

なんでも町政サロン室
(☎56-0601)

部 名	時 間
まちづくり推進部	13:00~13:30
総務部	13:30~14:00
生活環境部	14:00~14:30
保健福祉部	14:30~15:00
建設部	15:00~15:30
教育文化部	15:30~16:00
消防本部	16:00~16:30

市制トクトク情報

長久手市を祝して、観光交流推進会議の会員のみなさんが入館優待や長久手市のPRを行います。詳細は各施設に問い合わせてください。

1月4日(水)
~15日(日)

長久手市内在住者
入館無料

トヨタ博物館



1月17日(火)
~22日(日)

長久手市内在住者
入館無料

名都美術館



受付で必ず市内在住を証するもの(運転免許証、保険証など)を提示してください。

※入館無料期間中は混み合うことが予想されますので予めご了承ください。

企画展 大正自動車ものがたり

開催期間 1月9日(月・祝)まで

休館日 毎週月曜日

入館料 一般 1,000円、
シルバー(65歳以上) 500円、
中高生 600円、小学生 400円、
未就学児入場無料

問合せ トヨタ博物館(☎63・5151)

開館25周年記念

美しき生命の輝き「堀 文子展」

開催期間 1月17日(火)~3月4日(日)

午前10時から午後5時まで
(入館は午後4時30分まで)

休館日 毎週月曜日

入館料 一般 1,000円、大学生 700円、
中高生 500円、小学生以下無料

問合せ 名都美術館(☎62・8884)

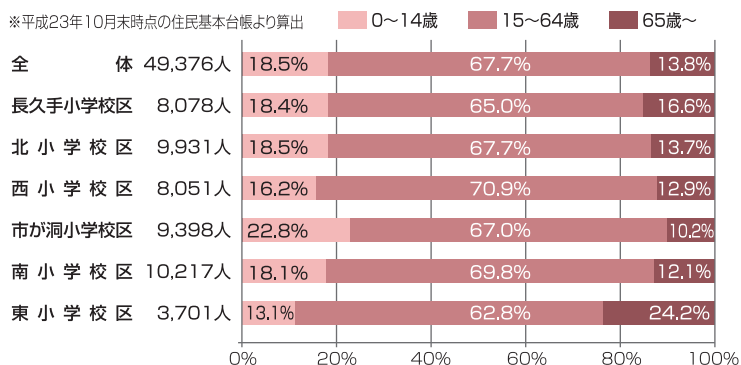
長久手あらかると⑤

小学校区別の年代構成比率

長久手町は全体でみると平均年齢が若いまちですが、年代構成比率は地域によって差があります。

地域ごとの年代構成比率はこれまで算出されてきませんでしたが、それぞれの地域にふさわしいまちづくりを行政とみなさんで一緒に考えるため、できる限りのデータを算出し、お知らせしていきます。

※平成23年10月末時点の住民基本台帳より算出



「小牧・長久手の戦い」 劇画本発売中!

長トラの
武将を知るためにも
ぜひ読むべし



価 格 700円(日本語版、英語版同額)

販売場所 •役場企画政策課、
•長久手町サービスコーナー
(Nピア)【アピタ長久手店2階】
•郷土資料室(古戦場公園内)
•色金山歴史公園

問合せ 企画政策課(☎56-0600)



長久手温泉「ござらっせ」

①ぜんざい振る舞い(先着100名様)

日時 1月4日(水)

午前10時～

場所 1階ロビー

②市制オリジナルタオルプレゼント

(入泉先着400名様)

日時 1月4日(水)、5日(木)、

6日(金)

問合先 長久手温泉「ござらっせ」

(☎64・3511)



あぐりん村

1,000円以上お買い上げの方、
各日先着100名様にプレゼント

1月4日(水) 産みたて卵

1月5日(木) シクラメン(1ポット)

1月6日(金) ジュリアン(2ポット)

問合先 あぐりん村

(☎64・2831)



町内各郵便局

長久手の名所旧跡・伝統文化などで
構成された記念切手(限定1,000
部)を1月4日(水)から販売

価格 1,200円

(80円切手10枚セット)

問合先 長久手岩作郵便局

(☎61・2525)



アピタ長久手店

市制オリジナル懸垂幕の設置

12月5日(月)から



愛・地球博記念公園

正面エントランスに

長久手市誕生花壇

12月4日(日)から



リニモ

①市制施行デザインラッピング

車両を運行 12月28日(水)から

②リニモチョロQをお買い上げの人に

ラッピング車両と同じデザインに

なる市制記念シールをプレゼント

1月4日(水)から 限定1,000枚

販売場所 藤が丘駅、愛・地球博記念公

園駅、八草駅

問合先 愛知高速交通(株)(☎61・4781)

長久手市開市式に伴うお知らせ

問合先 財政課(☎56・0606)

1月4日(水)午前8時から役場本庁舎正面玄関で開市式を行います。開市式の間は、正面玄関の通行ができませんので、役場本庁舎西玄関または、東玄関を利用してください。

とき 1月4日(水)午前8時から8時20分まで